

上峰町の内水対策に関する取り組み



令和5年7月豪雨
避難所開設（町民センター）

令和6年4月
上峰町

全 般 概 要

(内水の現状)

上峰町は地形上、水害の被害を受けやすい佐賀平野に位置しています。特に、近年は気候変動による大雨により、内水氾濫が起これやすくなっており、令和元年、2年、3年、5年と立て続けに浸水被害を受けています。

(内水対策の方針)

「国及び県の内水対策に歩調をあわせて、役場内の関係各課が相互に連携しつつ、所管するハード・ソフト対策についてできる所から速やかに推進する。」としております。

(主な取組内容) * 令和5年度以降の変更・追加分

「田んぼダム実施箇所の拡大」、「クリークの浚渫」
「耕地整理ため池の改修」、「井柳堰の不具合箇所改修」
「切通川・大谷川の浚渫」、「下水施設の排水機能強化」
「土のうステーション」、「消防団活動用備品の充実」

主な取組内容の説明

1 田んぼダムの実施(協力)箇所が増えました!

(産業課)

農家の方々からの協力により、「田んぼダム」を実施する地域を拡大することができました。

北部地域





中・南部地域



②地区の設置状況



⑤地区の設置状況

凡 例	
	水田の雨水貯留機能の強化を推進する活動の対象区域
	浸水箇所

「田んぼダム」とは、**田んぼの排水口**に小さな断面の切り欠きをあけた**調整板を設置**するものです。大雨時の水の流出を抑制することで、田んぼがダムのような役割を果たし、町南部地域の浸水箇所の被害低減を図ります。

2 クリークを浚渫しました! (産業課)



クリークを浚渫しました。貯留機能を強化することで浸水被害の軽減を図ります。



①江迎地区幹線水路



②前牟田地区幹線水路

	令和4年度施工	{ 延長	総計 150m
		{ 浚渫土	総計 2870m ³
	令和5年度施工	{ 延長	総計 320m
		{ 浚渫土	総計 2100m ³

3 耕地整理ため池を改修しました!

(産業課)

耕地整理ため池（屋形原地区）は老朽化が進み堤体からの漏水がひどく、**決壊の恐れ**がありました。

令和元年度～令和5年度の県営事業により、「堤体工」、「取水施設」、「洪水吐」の改修を行うとともに、「法面保護工」、「フェンス工」を行いました。



(改修前)

老朽化が進み決壊の恐れがありました



(改修後)

堤体工、取水施設、洪水吐を改修、法面保護工等を行いました

4 井柳堰の不具合箇所を改修しました! (産業課)

井柳川にある井柳堰が立ち上がり、**貯水機能を失う**とともに、水田へ水を引けなくなっていました。
補助金（国50%+県15%）を活用し**油圧シリンダーを交換**しました。



堰を上げ下げする油圧シリンダーから油が漏れて、力が伝わっていませんでした



(改修前)

堰が水圧に負けて立ち上がりません

(改修後)

堰が立ち上がり、貯・取水できるようになりました

5 切通川・大谷川の浚渫を実施しました!

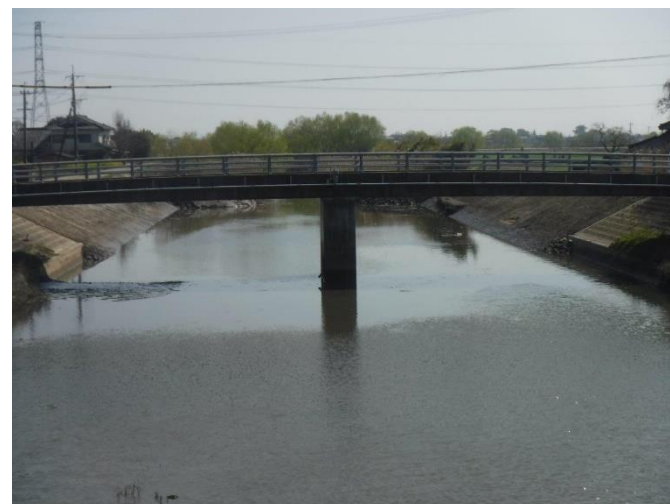
(建設課)

降雨時における河川の排水をスムーズにするため、「切通川上・中流域」、「大谷川」の浚渫・伐木を順次行いました。

切通川屋形原地区



切通川九丁分地区

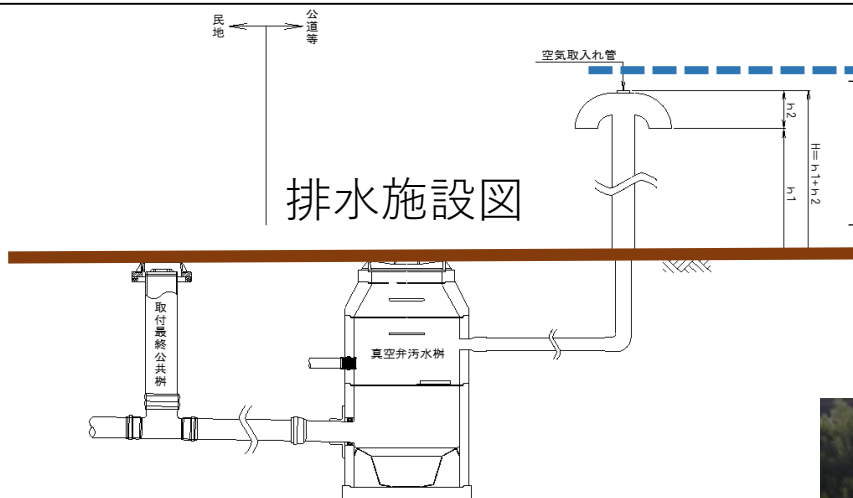


6 下水施設の排水機能強化を行いました!

(建設課)

令和3年8月の豪雨では、下水施設の「空気取入れ管」からの浸水により、大字前牟田地区において、下水の排水不良が発生しました。

「空気取入れ管」を約50cm程嵩上げすることで、改善を図っています。



令和3年8月の豪雨
により冠水・水没



7 土のうステーションを設置しました!

(総務課)

大雨時に家屋を浸水被害から守るため、**住民の方が自由に使える「土のう」**を積載した保管カゴを**町内4か所**に設置しました。

●使用できる方
上峰町在住の住民

●持出し要領等

- ・ 自宅の浸水被害防止のために使用
- ・ 大雨時には自由に持出し可能
- ・ 持出しにあたって町への連絡は不要
- ・ 持ち出す土のう数は必要最低限で
- ・ 土のうの返却不要 (各人で処分)



坊所地区「土のうステーション」

地区	設置場所
堤	農村婦人の家
坊所	上峰町役場北側駐車場
前牟田	前牟田学習等供用施設
江迎	江迎多目的研修集会施設

8 消防団活動用の備品の充実を図りました!

(総務課)

水防活動で使用する「防水仕様デジタルカメラ」、「土のうスタンド」を整備しました。



情報収集
能力向上!



初動対応
能力向上!

防水仕様デジタルカメラ

用途	被害状況把握用
数量	消防団各部×1台 計5台
●防水仕様で悪天候下でも使用可能	

土のうスタンド

用途	土のう補填作業用
数量	消防団各部×2個 計10個
●1人でも土のう作成が可能	
●作業時間の短縮化	
●軽量で、持ち運びが容易	



【問い合わせ先】

〒849-0123

佐賀県三養基郡上峰町大字坊所 3 8 3 番地 1

上峰町役場

総務課 0 9 5 2 - 5 2 - 2 1 8 1

建設課 0 9 5 2 - 5 2 - 7 4 1 4

産業課 0 9 5 2 - 5 2 - 7 4 1 5